

パイプライン

DHFがオリジナル技術として開発した高周波曲げ技術は国内外問わず、数多くの石油・ガスパイプラインに採用されています。

サワーガス対策やシベリア・北海等の極寒環境下でも使用される為、高強度・高靱性・耐食性・溶接性が求められより高い品質を目指し、日々研究開発を重ねています。現在では高グレードのAPI 5L X80 までの生産 及び DHF独自で化学成分調整を行い、海外材を用いた高周波曲げの実施も可能となっています。

また外面防食として外面ポリエチレンライニング被覆・FBE(エポキシ粉体コーティング)を施した高周波曲げ管の供給も可能です。



用途／特徴

- ・用途: ガス、石油輸送、LNG パイプライン(地上・地下・海底問わず)
- ・13Cr、クラッド鋼、Duplex(22/25Cr)、サワー材といった特殊鋼管に対しても施工可能
- ・DHF独自の化学成分設計により、海外材を用いた高周波曲げが可能
- ・各種検査: 耐腐食検査、機械試験、非破壊検査、水圧検査等
- ・その他: 外面ポリエチレンライニング、FBE、ブラスト、熱処理、梱包、マーキング等

材質	JIS / API 5L ~Gr.X100 / クラッド / Duplex
サイズ	1B - 48B
肉厚	2.0mm - 130mm
曲げ半径	3DR - ∞DR
曲げ角度	90°まで

